学校番号	105

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「新　論理国語」　（三省堂）						
副教材等	「現代文単語　げんたん　改訂版」（いいずな書店）、「SDGｓ現代文」（三省堂）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

現代を考えるために重要な、さまざまなテーマに基づいた教材文を論理的に読んでいきます。教材文に提示されている問いに対して、自分ならどう答えるか、グループワークなどをとおして考えていきましょう。現代文単語の習得については、副教材の問題集を活用します。読解力、表現力を高めるために現代文単語を運用する力をつけましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。	・「書くこと」において、個々の文の表現のしかたや段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫している。 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述をもとに的確にとらえ、要旨や要点を把握している。	・学習課題に沿って、言葉の定義を行うことをとおして、進んで言葉について理解を深めようとしている。 ・文章の構成や論理の展開を意識し、根拠を明確にして意見を書こうとしている。 ・論理的文章を読むことに興味をもち、論理関係を意識して読もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	●論点を明確にする ［教材］ 「若者に友達プレッシャー」他	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：学習課題に沿って、本文中の語句の定義を押さえ、粘り強く筆者の主張を読み取ろうとしている。	・観察 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・観察 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・観察 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査
	●主張を支える根拠を捉える ［教材］ 「一人で爆笑」他	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：学習課題に沿って、本文中の語句の定義を押さえ、粘り強く筆者の主張を読み取ろうとしている。	・観察 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・観察 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・観察 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査
2	●事例を吟味する 事例の役割と意味を捉える ［教材］ 「多様な視点から考える」他	a： 文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開のしかたについて理解を深めている。 b[書]：「書くこと」において、立場の異なる読み手を説得するために、批判的に読まれることを想定して、効果的な文章の構成や論理の展開を工夫している。 c：・学習の見通しをもって、自己の立場を明確にしつつ、積極的に意見を書こうとしている。	・観察 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・観察 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・観察 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査
	●文章や論理の構成を捉える ［教材］ 「落語の中の経済学」他	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：学習課題に沿って、本文中の語句の定義を押さえ、粘り強く筆者の主張を読み取ろうとしている。	・観察 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・観察 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・観察 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査
3	●情報を分析する ［教材］ 「情報の内容を吟味する」他	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：学習課題に沿って、本文中の語句の定義を押さえ、粘り強く筆者の主張を読み取ろうとしている。	・観察 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・観察 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・観察 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査

	●表現の仕方と書き手の意図との関係を捉える ［教材］ 「地球上の『旅人』」	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開のしかたについて理解を深めている。 b[書]:「書くこと」において、立場の異なる読み手を説得するために、批判的に読まれることを想定して、効果的な文章の構成や論理の展開を工夫している。 c：・学習の見通しをもって、自己の立場を明確にしつつ、積極的に意見を書こうとしている。			
	［教材］	a： b[　　]: c：			
	［教材］	a： b[　　]: c：			

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２５　）時間

・書くこと　…　（　　）時間

・読むこと　…　（　４５　）時間